

## マンションの廊下側居室に「プライベートウィンドウ」 採光・換気性能とともに廊下側居室のプライバシーを確保

居室の採光や換気性能を満足させながら、共用廊下からのプライバシーを確保する「プライベートウィンドウ<sup>※</sup>」。日本で数多く用いられている板状片廊下形式のマンションで、居心地や使い勝手が良くデザイン性に優れた居住空間を実現します。

このプライベートウィンドウの開発にあたっては、千葉県流山市の弊社技術開発センター内に実物大モックアップを製作し、採光性能や換気性能をはじめ、居室の雰囲気や居心地、外部廊下側の開放感等について検証を行なっています。 ※特許出願中、商標登録出願中

### 廊下からの視線を効果的にカット

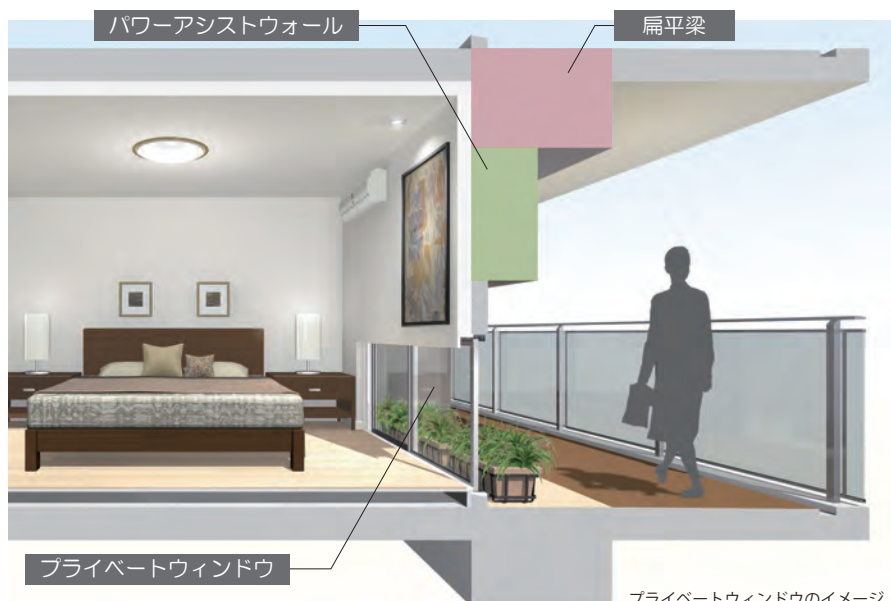
プライベートウィンドウでは、居室の窓を床上に設置し、その上部を構造躯体であるパワーアシストウォールとしています。窓を通風のために開けていても、廊下を歩く人の視線を遮断してプライバシーを確保します。

### 玄関扉、ポーチの高さを確保

共用廊下側の大梁は扁平梁となるので、玄関扉の高さは2m以上確保可能。ポーチの天井高さも高くできるので、梁をくぐって住戸に入るような圧迫感を感じることのない、開放的な玄関まわりを実現できます。

### 居室の使い勝手が大幅に向上

室内側はフラットな壁面となっており、エアコンの設置・家具の固定・絵や写真を飾るなど自由に活用できるエリアが増えて、居室の使い勝手が大幅に向上します。



プライベートウィンドウのイメージ

モックアップ共用廊下側



モックアップ室内側



もっと、きもちいい、マンションへ


**三井住友建設**

 設計本部 設計管理部 商品企画グループ  
<http://www.smcon.co.jp/sukkit/>